

平成 23 年度 事務事業評価

補助金見直し 評価結果

- 1 日時 平成 24 年 2 月 20 日(月) 午前 9 時～午後 4 時 30 分
- 2 場所 富士川町役場 南別館 2 階会議室
- 3 出席 住民評価委員会 5 名
各課 8 課 課長ほか
総務課、町民生活課、福祉保健課、子育て支援課、農林振興課、
商工観光課、教育総務課、生涯学習課
事務局
企画課
- 4 評価

対象補助金	28 項目
縮小すべきもの	11 項目
縮小し、いずれ廃止	2 項目
廃止すべきもの	5 項目
継続とするもの	10 項目
- 5 考察 団体における会計処理が不透明なものや繰越金が補助金を上回っているもの、さらに積算根拠が不明確なものが見受けられました。
今後、会計処理の透明性を確保するため、担当課において、補助金申請、実績報告の書式を統一することや所管する団体への指導を徹底する必要があります。
今回の評価が平成 25 年度予算編成に反映され、補助金制度改革の一助となることを期待します。

事務事業評価 補助金見直し 評価結果一覧表

Nº	補助金名	課	担当	1次 評価	2次 評価	外部 評価	外部評価の付帯事項
1	鯉沢交通安全協会 増穂支部	総務課	交通防災	縮小	縮小	縮小	繰越金が多く発生しているの で、できる限り縮小するように 求めます。 (指導事項) 補助金の申請、決算の項目を 統一するなど、事務改善をす るよう団体への指導を必要と する。
	鯉沢交通安全協会 鯉沢支部	総務課	交通防災	縮小	縮小	縮小	
2	富士川町交通安全母の会	総務課	交通防災	縮小	縮小	縮小	会議費の支出が多く占めてい るため、できる限り縮小をする ように求めます。
3	富士川町国際交流協会	町民生活課	生活推進	縮小	縮小	縮小	会計処理の透明性を確保す るため、収入項目(基金繰入 金)を改善し、事業内容を精 査して縮小する必要がある。
4	富士川町愛育会	福祉保健課	健康増進	継続	縮小	縮小	(指導事項) 会計処理の透明性を確保す るため、支出項目を改善する よう指導する必要がある。(引 当金の取扱い)
5	富士川町食生活改善 推進員会	福祉保健課	健康増進	継続	縮小	縮小	(指導事項) 会計処理の透明性を確保す るため、収入項目を改善する よう指導する必要がある。(奨 励金、補助金の取扱い)
6	障害者福祉団体連絡 協議会	福祉保健課	障害福祉	縮小	縮小	縮小	(指導事項) 事業内容を精査しながら、 徐々に縮小していく必要があ る。(支出項目の改善)
7	老壮大学	福祉保健課	福祉	継続	縮小	縮小	(指導事項) 老人クラブ連合会から補助金 を支出しているため、会計処 理を分けて、透明性を確保す るため指導する必要がある。
8	民生委員児童委員協議会	福祉保健課	福祉	縮小	縮小	縮小	(指導事項) 経費を精査して、支出の見直 しを指導する必要がある。
9	老人クラブ連合会	福祉保健課	福祉	継続	縮小	縮小	(指導事項) 経費を精査して、支出の見直 しを指導する必要がある。
10	母子福祉資金貸付償還金 利子補給	子育て支援課	児童支援	継続	継続	継続	制度をわかりやすくPRして、 周知徹底を図る必要がある。

№	補助金名	課	担当	1次評価	2次評価	外部評価	外部評価の付帯事項
11	ひとり親家庭高等学校入進学祝い金	子育て支援課	児童支援	継続	継続	継続	社会的なニーズを把握して、要綱を見直しながら、助成額の増額を含め検討するよう求めます。
12	平林農業小学校	農林振興課	農林振興	継続	継続	継続	(指導事項) 経費を精査して、支出の見直しを指導する必要がある。
13	21世紀の森づくりの会	農林振興課	農林振興	縮小	継続 縮小	継続	民間企業との交渉を行い、寄付金が続くようであれば継続し、町単独で実施する場合には平成25年度から縮小する。
14	たばこ小売組合	商工観光課	商工振興	縮小	縮小	縮小	(指導事項) 支出の予算額と決算額が同様になることは考えにくい ため、会計処理を精査するよう求めます。
15	地域地場産業振興センター	商工観光課	商工振興	廃止	廃止	廃止	1次、2次評価同様に平成25年度で廃止とする。
16	やまなし農業ルネサンス事業朝市	商工観光課	商工振興	廃止	廃止	廃止	1次、2次評価同様に平成24年度で廃止とする。
17	鰺沢ふるさと夏まつり実行委員会	商工観光課	商工振興	縮小・ 廃止	縮小・ 廃止	縮小・ 廃止	1次、2次評価同様に縮小・平成25年度で廃止とする。 繰越金が発生しているため、これを考慮するなかで、支出を精査していく必要がある。
18	小口資金融資保証	商工観光課	商工振興	継続	廃止	廃止	1次、2次評価同様に平成25年度で廃止とする。
19	増穂中学校体育文化後援会	教育総務課	総務学校	継続	継続	継続	(指導事項) 補助金の積算根拠を明確にして、適正な額とすることを求めます。
	鰺沢中学校体育文化後援会	教育総務課	総務学校	継続	継続	継続	
20	関東大会等選手派遣	教育総務課	総務学校	継続	継続	継続	(指導事項) 補助金の積算根拠を明確にして、適正な額とすることを求めます。
21	小中学校・保育所夏季給食調理講習	教育総務課	総務学校	廃止	廃止	廃止	(要望事項) 園児、児童、生徒の給食を取り扱うため、できる限り多くの講習会へ参加されるよう要望します。

№	補助金名	課	担当	1次 評価	2次 評価	外部 評価	外部評価の付帯事項
22	県特別支援学校体育連盟	教育総務課	総務学校	継続	継続	継続	県の要綱に基づく負担金的な性格であり、町での判断はできない。
23	特色ある学校教育推進費	教育総務課	増穂小	継続	継続	継続	(指導事項) ・支出の予算額と決算額が同様になることは考えにくい ため、会計処理を精査するように求めます。 ・補助金の申請、決算の項目を統一するなど、事務改善をするように学校への指導を必要とする。
	特色ある学校教育推進費	教育総務課	増穂西小	継続	継続	継続	
	特色ある学校教育推進費	教育総務課	増穂南小	継続	継続	継続	
	特色ある学校教育推進費	教育総務課	鰍沢小	継続	継続	継続	
	特色ある学校教育推進費	教育総務課	鰍沢中部小	継続	継続	継続	
	特色ある学校教育推進費	教育総務課	増穂中	継続	継続	継続	
	特色ある学校教育推進費	教育総務課	鰍沢中	継続	継続	継続	
24	富士川町文化協会	生涯学習課	社会教育	縮小	縮小	継続	・平成25年度分から縮小するよう検討を要する。 ・専門部への補助金は、各部からの明細を添付して、会計処理を明確にする必要がある。
25	富士川町寺子屋学級	生涯学習課	社会教育	廃止	廃止	廃止	1次、2次評価同様に廃止とする。
26	青少年育成富士川町民会議	生涯学習課	社会教育	継続	継続	継続	1次、2次評価同様に継続とする。
27	富士川町体育協会	生涯学習課	社会体育	継続	縮小	縮小	他の補助金交付要綱との整合性を図りながら精査を行い、全体的な経費の見直しを必要とする。
28	かじまるスポーツクラブ	生涯学習課	社会体育	縮小・ 廃止	縮小・ 廃止	縮小・ 廃止	1次、2次評価同様に平成24年度から27年度まで段階的に縮小し、平成28年度で廃止とする。